



平成29年7月31日

各 位

会社名 アピックヤマダ株式会社
代表者名 代表取締役社長 押森 広仁
(コード番号 6300 東証二部)
問合せ先 取締役企画部長 小出 篤
(TEL. 026-275-2111)

(訂正) 「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成24年11月7日に開示いたしました「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容及び理由

訂正内容及び理由につきましては、本日公表の「過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後の全文を添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 アピックヤマダ株式会社
 コード番号 6300 URL <http://www.apicyamada.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野中 正樹
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 小出 篤 TEL 026-275-2111
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,520	△16.0	△288	—	△295	—	△132	—
24年3月期第2四半期	5,378	△26.1	△520	—	△484	—	△481	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △118百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △494百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△10.64	—
24年3月期第2四半期	△38.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	10,962	4,218	38.5	339.50
24年3月期	10,893	4,337	39.8	348.99

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,218百万円 24年3月期 4,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00			
25年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	1.8	△290	—	△110	—	△140	—	△11.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3. 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	12,969,000株	24年3月期	12,969,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	542,956株	24年3月期	541,296株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	12,426,467株	24年3月期2Q	12,428,087株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成24年11月21日（水）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に緩やかな回復傾向が見られましたが、長期化する円高、電力供給の制約懸念や欧州債務危機等の影響により、景気の先行きについては、依然として不透明な状況が続きました。また、海外におきましても、欧州の債務危機、米国景気回復遅れ、およびこれらの要因から波及した中国等の新興国の経済活動の鈍化など、景気の減速がはっきりしてきました。

半導体業界におきましては、第1四半期はパソコンや薄型テレビをはじめとするデジタル家電全般の需要が引き続き低調に推移し、一般半導体需要が停滞する中で、スマートフォンやタブレット端末向けの設備需要が旺盛でした。しかしながら、当第2四半期は、景気減速による世界的な半導体需要の減少により設備投資が低調に推移し、受注環境は厳しい状況となりました。

このような状況の中、当社グループは、顧客および市場へのアプローチとして、省エネ用半導体デバイスや車載用半導体分野をターゲットに開発・開拓を推進する一方、極薄パッケージ用のTCM(トランスファー・コンプレッション・モールド)装置およびウェハモールド装置ならびにLED向け装置の拡販を積極的に展開いたしました。

また4月より、事業構造改革・生産改革・営業改革の3つの改革(Innovation 3)を柱とした「中期経営計画」を全社一丸となり取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,520百万円(前年同四半期比16.0%減)、営業損失は288百万円(前年同四半期は営業損失520百万円)、経常損失は295百万円(前年同四半期は経常損失484百万円)、四半期純損失は132百万円(前年同四半期は四半期純損失481百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①電子部品組立装置

電子部品組立装置につきましては、スマートフォンやタブレット端末向け分野で設備需要が旺盛となり、TCM装置、ウェハモールド装置およびLED向け装置などの新技術・新製品が受注・売上に貢献いたしました。

その結果、売上高は2,839百万円(前年同四半期比3.3%増)、セグメント利益は60百万円(前年同四半期はセグメント損失99百万円)となりました。

②電子部品

電子部品につきましては、国内外の半導体およびLEDメーカーの生産調整の影響により、主力のリードフレームの受注・売上は低調に推移しました。また、昨年のタイ国の大規模水害により連結子会社が12月に事業停止・事業閉鎖となったため、その影響を受けて売上が前年同四半期比で大幅な減少となりました。

その結果、売上高は1,337百万円(前年同四半期比40.2%減)、セグメント損失は75百万円(前年同四半期はセグメント損失136百万円)となりました。

③その他

その他につきましては、リード加工金型およびリードフレームプレス用金型の販売を行っております。リードフレームパッケージ向けを含め設備投資が全般的に低迷しており、受注・売上ともに低調な動きとなりました。

その結果、売上高は343百万円(前年同四半期比12.3%減)、セグメント利益は37百万円(前年同四半期比5.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、10,962百万円(前連結会計年度末は10,893百万円)となり、前連結会計年度末と比較して68百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金および未収入金の増加によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は6,743百万円(前連結会計年度末は6,556百万円)となり、前連結会計年度末と比較して187百万円増加いたしました。これは主に短期借入金および前受金の増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計年度末における純資産合計は、4,218百万円(前連結会計年度末は4,337百万円)となり、前連結会計年度末と比較して118百万円減少しました。これは主に四半期純損失の計上による利益剰余金の減少によるものであります。

なお、これらの要因により、自己資本比率は38.5%(前連結会計年度末は39.8%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して162百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には2,408百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は157百万円の増加（前年同期間は78百万円の減少）となりました。これは主にたな卸資産の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金は6百万円の増加（前年同期間は39百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の売却によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金は6百万円の減少（前年同期間は59百万円の減少）となりました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,245,611	2,408,148
受取手形及び売掛金	<u>2,302,461</u>	<u>2,291,457</u>
商品及び製品	<u>865,110</u>	<u>954,423</u>
仕掛品	1,125,924	1,006,609
原材料及び貯蔵品	209,165	167,513
その他	179,240	<u>308,736</u>
貸倒引当金	<u>△3,495</u>	<u>△3,677</u>
流動資産合計	<u>6,924,018</u>	<u>7,133,212</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,210,864	1,165,677
機械装置及び運搬具(純額)	610,493	548,528
土地	845,657	847,023
その他(純額)	135,734	116,229
有形固定資産合計	<u>2,802,749</u>	<u>2,677,459</u>
無形固定資産	133,974	127,026
投資その他の資産		
関係会社出資金	560,885	587,698
その他	493,280	456,210
貸倒引当金	<u>△21,389</u>	<u>△19,242</u>
投資その他の資産合計	<u>1,032,776</u>	<u>1,024,666</u>
固定資産合計	<u>3,969,500</u>	<u>3,829,152</u>
資産合計	<u>10,893,519</u>	<u>10,962,364</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,511,309	1,502,258
短期借入金	2,613,500	2,804,000
1年内返済予定の長期借入金	321,308	321,308
未払法人税等	10,064	10,339
賞与引当金	89,133	69,132
製品保証引当金	24,017	19,015
その他	<u>434,750</u>	<u>643,308</u>
流動負債合計	<u>5,004,082</u>	<u>5,369,362</u>
固定負債		
長期借入金	609,592	449,788
退職給付引当金	796,462	784,368
その他	146,235	140,172
固定負債合計	<u>1,552,289</u>	<u>1,374,329</u>
負債合計	<u>6,556,372</u>	<u>6,743,691</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,837,500	5,837,500
利益剰余金	<u>△576,648</u>	<u>△708,908</u>
自己株式	△99,766	△99,970
株主資本合計	<u>5,161,084</u>	<u>5,028,620</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,567	△14,297
為替換算調整勘定	△817,368	△795,650
その他の包括利益累計額合計	<u>△823,936</u>	<u>△809,948</u>
純資産合計	<u>4,337,147</u>	<u>4,218,672</u>
負債純資産合計	<u>10,893,519</u>	<u>10,962,364</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,378,102	4,520,130
売上原価	4,628,701	3,740,580
売上総利益	749,401	779,550
販売費及び一般管理費	※1 1,270,268	※1 1,068,262
営業損失(△)	△520,867	△288,711
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,797	1,754
持分法による投資利益	20,309	—
受取技術料	24,474	—
助成金収入	—	10,193
その他	44,066	30,630
営業外収益合計	90,648	42,578
営業外費用		
支払利息	30,877	37,488
為替差損	17,183	4,729
売上債権売却損	2,621	1,335
その他	3,143	5,615
営業外費用合計	53,826	49,169
経常損失(△)	△484,045	△295,302
特別利益		
固定資産売却益	6,797	5
受取保険金	※2 —	※2 163,308
特別利益合計	6,797	163,314
特別損失		
固定資産売却損	—	213
特別損失合計	—	213
税金等調整前四半期純損失(△)	△477,248	△132,201
法人税、住民税及び事業税	17,729	2,657
法人税等調整額	△13,208	△2,598
法人税等合計	4,520	58
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△481,769	△132,259
四半期純損失(△)	△481,769	△132,259

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△481,769</u>	<u>△132,259</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,609	△7,729
為替換算調整勘定	△15,731	12,123
持分法適用会社に対する持分相当額	4,945	9,594
その他の包括利益合計	<u>△12,396</u>	<u>13,988</u>
四半期包括利益	<u>△494,165</u>	<u>△118,271</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△494,165</u>	<u>△118,271</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△477,248	△132,201
減価償却費	294,002	179,758
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,310	△1,964
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,571	△20,324
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△4,489	△5,002
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,203	△12,093
受取利息及び受取配当金	△1,797	△1,754
支払利息	30,877	37,488
為替差損益(△は益)	2,711	1,811
持分法による投資損益(△は益)	△20,309	141
固定資産売却損益(△は益)	△6,797	207
受取保険金	—	△163,308
売上債権の増減額(△は増加)	433,287	12,089
たな卸資産の増減額(△は増加)	△392,618	79,577
未収消費税等の増減額(△は増加)	37,163	6,944
その他の流動資産の増減額(△は増加)	5,903	△7,168
仕入債務の増減額(△は減少)	128,060	△15,258
その他の負債の増減額(△は減少)	△63,605	244,696
その他	4,159	3,265
小計	△9,233	206,904
利息及び配当金の受取額	1,824	1,778
利息の支払額	△30,743	△37,237
法人税等の支払額	△40,626	△10,185
法人税等の還付額	267	6,431
災害損失の支払額	—	△10,062
営業活動によるキャッシュ・フロー	△78,511	157,629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△107,449	△10,537
有形固定資産の売却による収入	39,707	21,583
無形固定資産の取得による支出	△1,337	△4,318
定期預金の払戻による収入	30,000	—
その他の支出	△1,490	△490
その他の収入	1,185	553
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,383	6,790
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	70,740	183,900
長期借入金の返済による支出	△104,400	△159,804
自己株式の取得による支出	△82	△203
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△24,983	△29,895
配当金の支払額	△334	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,060	△6,003
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,661	4,120
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△182,617	162,537
現金及び現金同等物の期首残高	3,001,247	2,245,611
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 2,818,630	※ 2,408,148

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電子部品 組立装置	電子部品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>2,749,828</u>	2,236,868	<u>4,986,697</u>	<u>391,405</u>	<u>5,378,102</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41,515	—	41,515	104,502	146,017
計	<u>2,791,344</u>	2,236,868	<u>5,028,212</u>	<u>495,908</u>	<u>5,524,120</u>
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	<u>△99,299</u>	△136,636	<u>△235,935</u>	<u>35,233</u>	<u>△200,702</u>

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リード加工金型及びリードフレームプレス用金型の調達・販売等を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>△235,935</u>
「その他」の区分の利益	<u>35,233</u>
セグメント間取引消去	234
全社費用(注)	△320,399
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	<u>△520,867</u>

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電子部品 組立装置	電子部品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	<u>2,839,529</u>	1,337,225	<u>4,176,754</u>	343,376	<u>4,520,130</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	242	—	242	26,723	26,965
計	<u>2,839,771</u>	1,337,225	<u>4,176,997</u>	370,099	<u>4,547,096</u>
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	<u>60,582</u>	△75,383	<u>△14,800</u>	37,114	<u>22,313</u>

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リード加工金型及びリードフレームプレス用金型の調達・販売等を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>△14,800</u>
「その他」の区分の利益	37,114
セグメント間取引消去	234
全社費用(注)	△311,259
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	<u>△288,711</u>

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。